

第3回 水木しげる記念館再整備基本構想・基本計画検討委員会

- ◆日時 令和4年4月4日(月) 13:30~14:30
- ◆場所 境港商工会議所3階大会議室(※一部オンライン)
- ◆議事概要 以下のとおり

3. 説明事項

【説明】

- 基本構想・基本計画案について説明。

4. 検討事項

【質疑・意見】

- ・ 各委員の意見が反映されてよくまとめられている。これを基本路線として進めていけば良い。これが実現すれば観光による集客にもつながっていくだろう。妖怪の世界そのものに興味をもつことができ、ここにしかない施設になっていくと感じた。
- ・ 資料保管の面積が150㎡とあるが、全体の1割で足りるかが懸念。全体的に意見は反映されている。
- ・ 資料保管については、資料を一式預かるか、展示する資料のみを預かるかなど、どのように運用していくかにもよると考えられる。
- ・ バックヤードは重要。原画や水木先生が集めた民俗資料は大切にすべき。
- ・ 市や関係団体の方でも年間を通してイベントを頻繁に行っている。周りの環境を含めての水木しげる記念館なので、周りも含めた活動が盛り込まれるとよい。
- ・ 非常によくまとまっているので、運営面でしっかりやってほしい。
- ・ よくまとまっており、完成が楽しみになってきた。事業活動の中にミュージアムショップがあるが、現在は土産物の販売等は行っておらず、民業圧迫の視点などから、今後位置づけ等について検討も必要だと思う。
- ・ 委員の意見がしっかり入っている。新しい記念館は新たに学べる拠点になってほしい。妖怪だけでなく、水木先生の考えや価値観を継承していく人が出てくるだろう。
- ・ 展示計画はプロローグからエピローグといった流れがあり素晴らしいと感じた。現在は動線が重なっていたので、その点でも検討されており良いと思う。世界観を楽しめそうで、何回でも行きたいと思う。
- ・ 「水木しげる」について、漫画家だけではなく、戦争体験や妖怪研究、考え方・思想というような、「柱」になる部分を網羅していると感じる。
- ・ デジタルアーカイブについては、横手市増田まんが美術館のようなイメージか。デジタルの特性を利用して、大きくしたり、遊べたりといったことも今後検討が必要だろう。
- ・ 収支計画について、市内の他の施設づくりを見ていると、毎年予算の増額が激しい。あくまで現時点での算出であることや、過去の事例に基づいていること、含まれていない項目もあることなど、条件や注意書きがあった方がよいかもかもしれない。

- ・ 基本計画の P28 の広報計画の中に、学校・団体向けメニューの PR も入れた方がよい。
- ※ 以上の協議から、基本構想・基本計画案は概ね了承された。

○[事務局]

- ・ 基本計画の 4 p 観光振興事業の 3 「境港の魅力を楽しみ尽くせる多彩な取り組み」について、現在教育旅行等で各地の学校に来ていただいているが、水木先生の戦争体験なども通して、平和学習や自然の大切さ、今でいえば SDGs といったようなことを学んでもらうといったことを加える。
- ・ 本日、基本構想案・基本計画案を概ね了承頂いた。そのため今後のスケジュールについてはこの案を基に 4 月中旬頃からパブリックコメントで意見を募集する。委員会を 5 月にもう一度開催し、5 月中には完成する見通し。